

	評 価 項 目	自己評価			学校関係者評価		
		重点事項	評価	判 断 根 拠	重点事項	評価	評価理由・改善点・その他
1	学校教育目標や学校経営方針・重点目標は分かりやすく、適切である。(目標・方針の設定)		A	・子ども、地域の特性に合わせた目標、経営方針が立てられており、シンプルで、活用して教育活動に取り組みやすい。 ・それに付随して重点目標がさらにわかりやすく、常に共有できるものならばもっと良いかと思う。		A	・一人ひとりが自分のこととして目標をとらえて将来に向けて有意義な3年間を過ごせることを期待します。 ・目標、方針がシンプルで分かりやすく学年、クラスで目標設定しやすいと思う。
2	学校教育目標や重点目標の達成に向けて、日々の活動に具体的に取り組んでいる。(目標達成の具体化)	◎	A	・学校長指示事項や、生徒指導部・特別活動部等から具体的な内容が共有され、目標、方針に基づいて日々教育活動に取り組むことができている。特に細かな交流が教員間で行われている。 ・各分掌から経営方針に則した提案がなされ、実施できている。時には全職員で何か一つに重点的に取り組もうとする組織的な意識づけも必要だと思う。	◎	A	・合唱コンクールでの先生方の合唱からもムワークの良さを感じられる。様々な課題に対してもチーム力で当たられることを期待する。 ・教師間の交流が密なのが伝わってきます。
3	どの子どもにも分かりやすく、魅力のある授業が行われている。(確かな学力の定着)	◎	B	・教材研究を入念にしている先生が多く、学年としても教科としても様々な工夫が凝らされている。ICTを活用しながら、興味や関心を引き付ける授業が増えてきた。 ・教師がお互いに授業について話す機会、教科部会なり、研究授業が少ない。各々の教師に授業力向上という視点に関して個々の教師の意識改革ではなく、組織的なシステム作り(時間割に教科部会を組み込む等)をしないと厳しい。	◎	A	・テスト前に予想問題などをつくってもらえるのがありがたい。「クラスによって違う教え方」にならないようにしてほしい。 ・新しいことをツールを積極的に取り入れ、工夫されていると思った。生徒によって勉強に取り組む意識が違う中での授業にご苦労を感じた。 ・ICTを取り入れながら工夫のある授業が増え、教務・関心を持ち、少しでも勉強、学力充実につながるとよいと思います。
4	子ども一人ひとりの個性と能力に応じた教育が行われている。(個に応じた指導)		B	・子どもの実情を理解したうえであえての厳しい指導、寄り添う指導、保護者も交えて細かな指導など様々な対応がとられている。長所発揮する場面や、苦手を克服するためのサポートを行っている場面が多いと感じる。しかし、生徒に応じた指導を考えすぎて、逆に手詰まりになってしまっている場面もある。 ・ルールを守れない生徒、身だしなみが悪い生徒、集団に入りづらい生徒、学習に課題がある生徒等様々な生徒に何かしらの支援ができる教職員が揃っている。		A	・とても手厚く対応されていると感じます。 ・ここに応じた対応ができる先生がおられるのは素晴らしいです。
5	運動会、体育大会等の学校行事は充実したものとなっている。(学校行事)		A	・自己有用感の育成や、成功体験の場として、良い機会となったと感じる。ただ、走ることや歌うことに苦手意識を抱え、「ただやらされている感」の生徒への対応策は模索が必要。 ・行事への企画、分担、指導等十分な取組にはいるが、日常から行事、行事から日常への持っていく方がもう少し意識を高めることと工夫ができるのではないかと思う。		A	・テスト前に予想問題などをつくってもらえるのがありがたい。「クラスによって違う教え方」にならないようにしてほしい。体育大会もグラウンドが広いので余裕を持つてみることできた。文化発表会は見に行けなかったが、行かれた保護者はみな「とても良かった」という感想だった。 ・すべての生徒が前向きにとはいかずとも、それぞれの生徒の中ではよい経験になっていると思う。 ・行事＝やらされている と感じるこどもが一定数いると思う。行事の意図・目的を伝えていくのも大切、行事づくりが普通に行えることがうれしい。
6	いじめの防止や早期対応等について、適切に対応できる体制がつくられ、取り組めている。(いじめ問題への対応)	◎	A	・生徒や保護者とのコミュニケーションを密に取ろうとする姿が多くみられる。また、教師間でも連携が取れていていじめアンケートやいじめ対策会議の定期実施により未然の防止対策もできている。生徒たちの様子を見て、教師不信や他者不信からくる暴言暴力、いじめ行為はないように思える。あとは人との関わり方を学び、安心して過ごせる学校を目指したい。 ・危機感を持って学年で動くことができているため、情報を掴むのも早いし、動きも早い。学校全体で取り組むことが出来ている。	◎	A	・日頃から先生方が生徒・保護者ともに、良い関係を築かれ、事態が深刻になる前に丁寧に対応されていると感じる。 ・生徒と教師、教師と保護者とのコミュニケーションが取れていると感じます。
7	保護者・地域にいつでも開かれている。(開かれた学校)		A	・保護者や地域の声が遮断されることなく通りやすい環境である。また、保護者に向けての情報発信も様々なツールを使って行えている。ただ、物理的に開かれすぎている状況が逆に心配。 ・休日参観やホームページ、またテトルを活用した通信の発行や校内の発信ができていていると思う。		A	週末担任の先生が、紙とテトルで発信。テトルは写真もはカラーで分かりやすくとても良い。 ・行事等を通して、地域や保護者が親しみや信頼を寄せている様子を感じる。 ・保護者・地域の声が通りやすいことはとても良いことだと思います。テトルもとても良い。
8	教育活動が地域社会に十分わかるような広報活動を行っている。(教育情報の発信)		B	・学校だよりやHPの更新 ただ保護者に配布物を渡さない生徒が見受けられるため、特に重要書類関係はHPやteturuでの発信も必要 ・HPや通信などで積極的に行われている印象があるが、個人情報がかさねすぎている印象もある。また、地域に貢献した活動をもっとできたらいいなと思う。		B	・HPの更新が月によって少なくなっているのが残念。個人情報の関係で写真がはっきり見えないのも残念。 ・HPやteturuといった手元で手軽に確認しやすいツールを活用され、学校だよりとともに学校の様子もより分かりやすくなった。 ・こどもが手紙を出さなかったのでテトルがあると産官の日など見たい時に確認できるのでとても良いです。
9	保護者からの電話対応や来校者に丁寧にに対応している。(来校者への対応)		B	・言葉遣いや挨拶、こちらから声をかけることができている。多くの教員がコール音が聞こえたときに取りに行こうとする姿勢があり、対応についても丁寧にできている。ただ、信頼関係はできているものの、TPOにあった言葉遣いや丁寧な対応ができていないことがある。特に電話対応のときに。電話は顔が見られない分、丁寧な言葉や対話が必要になる。		A	・「忘れ物を持って行ったとき」、「聞きたいことがあり電話した時」どの先生も丁寧に対応いただき好印象でした。 ・いつも丁寧に対応していただいています。引き続き丁寧な対応よろしくお願ひします。 ・言葉遣いは相手との関係性もあるので一概には言えないですが、丁寧な言葉遣いだと間違いのないですね。
10	清掃活動や環境美化に力を入れ、校内の環境は快適である。(環境美化)		B	・生徒の清掃活動はもう少し丁寧に指導していきたいと感じる。ここ数年鳩やツバメ対策、外階段の清掃にも力を入れてもらっている。加配、管理職、副担任を中心に生徒だけでは届かない部分を綺麗にしている。 ・教職員の美化意識は高く、校内環境は整っていると思う。ただ、教室の整備の差が学級によってできているのが心配。		B	・きれいだと思う。階段などがとにかく明るい。 ・場所によっては常にきれいにすることは難しいところもあると思うが、清掃はとても行き届いていると感じる。 ・生徒だけの清掃では日々の汚れの掃除になりますが、それができているだけでもありがたい。(家では全くないので)

【評価】 A:達成できた B:ほぼ達成できた C:あまり達成できなかった D:達成できなかった N:答えられない(ノーアンサー)

【重点事項】 ◎:特に重点的に取組んでいる事柄(自己評価)、重点的に取組む必要のある事柄(学校関係者評価)